



酒類保存命令申請書

年 月 日 提出		提 出 先	F01			税務署長
郵便番号	F05	—		電話番号	F07	— —
住所	F06					
氏名又は名称（カナ）	F03					
氏 名 又 は 名 称	F04					
代表者氏名（カナ）	H06					
代 表 者 氏 名	H07					
法人番号 <small>※個人の方は個人番号の記載は不要です。</small>	F02					
令和 年 月 日付 第 号で酒税保全担保の提供命令がありましたが、下記の理由により担保の提供に代えて酒類を保存したいので、酒税法第31条第1項後段の規定により酒類の保存命令をされるよう申請します。						
記						
申請の理由						
保存する酒類の状況						
保存する場所の 所在地及び名称						
保存の方法						
※ 酒類保存命令通知書						
第 号 令和 年 月 日 税務署長 印						
令和 年 月 日付 第 号で通知した酒税保全担保提供命令を取り消し、下記酒類製造場から移出する酒類に対する酒税について、酒税法第31条第1項後段の規定により下記のとおり酒類を保存することを命じます。 なお、酒類を分割して保存したい場合は、酒類分割保存承認申請書を提出してください。						
記						
製造場の所在地						
製造場の名称						
保存すべき 酒類の価額						
担保される移出期間		自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日				
酒類保存証書を提出すべき期限等		保存すべき酒類及び保存方法を定めたときは、酒類保存承認申請書を提出して承認を受けること。				
		酒類保存証書は、令和 年 月 日までに提出すること。				

		(西暦) 年	月	日
通信 日付印	F12			